

平成30年度

1年 生徒による授業評価

平成30年11月実施

以下の項目について、

自己評価 4:できている 3:だいたいできている 2:あまりできていない 1:できていない

授業評価 4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:思わない

の4段階法で評価しました。

自己評価

- ① 授業開始時刻には、宿題や持ち物など指示された準備をして授業に臨んでいますか
- ② 授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていますか
- ③ 授業中、自分の考えをもって意欲的に取り組んでいますか
- ④ 授業の中で、話し合ったりお互いに考えを深めたりしていますか
- ⑤ ノートやワークシート、レポートなどに自分の考えをまとめていますか
- ⑥ 学んだことを忘れないように復習または見直しをしていますか

授業評価

- ⑦ 授業の開始・終了時刻が守られていますか
- ⑧ 授業では学習の目標（めあて・ねらい）を示したり、振り返り（まとめ）の活動を行っていますか
- ⑨ 授業はわかりやすく教えてくれたり、考えさせてくれたりしますか
- ⑩ 電子黒板やICT機器を工夫して効果的に授業を進めていますか
- ⑪ 先生が用意するワークシートや資料類は授業に効果的ですか
- ⑫ 授業を受けることで、この教科・科目に対する興味が深まりましたか

※集計欄の数値は各項目の平均値です。2.5が中央値、3を超えれば良好な評価といえます。

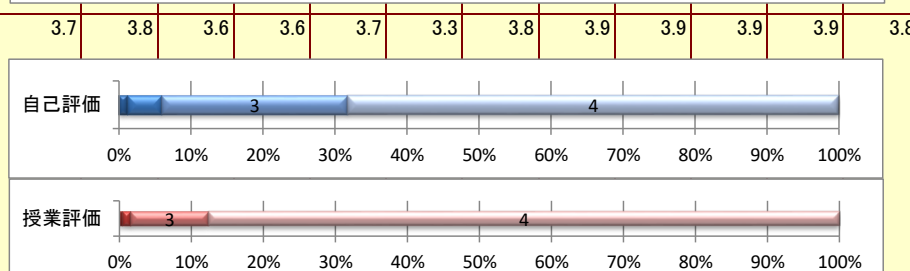
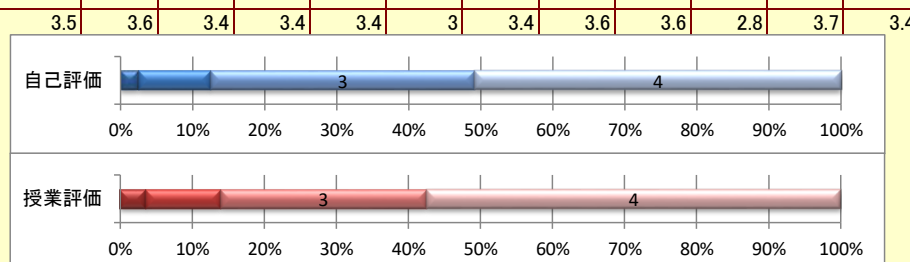
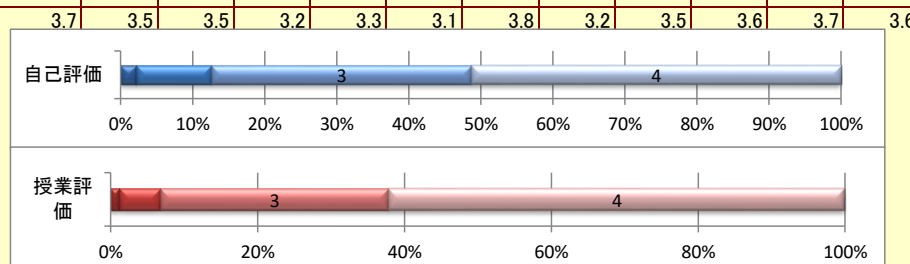
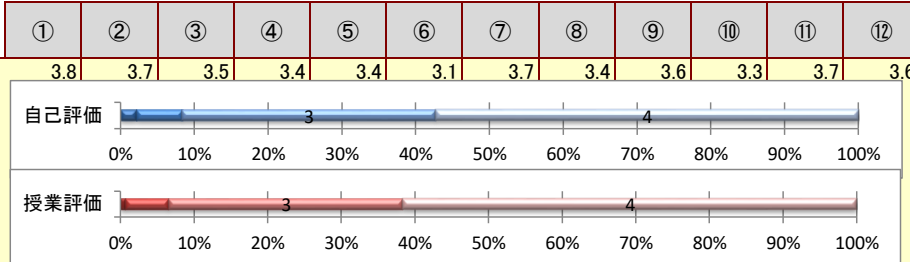
※グラフは「自己評価」「授業評価」それぞれの評価値の分布です。1～4の値をつけた度数の割合を示しています。

生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
1年国語	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく、のびのびと発言する生徒が多いです。一方、私語がなくなり話が脱線することもあるので、切り替えを素早くできるようになりましょう。 ・ノート作りは学習の基本です。板書は丁寧にし、プリントは必ず貼る習慣を身につけてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・百人一首の暗記や漢字練習などの時間を設け、落ち着いた環境作りを目指します。発言しやすいウラスの雰囲気を作ります。 ・ノートチェックを定期的に行い、不足がある場合は改善方法を指導します。 	3.7	3.7	3.4	3.5	3.5	3.2	3.6	3.7	3.7	3.8	3.7	3.5
			<p>自己評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p> <p>授業評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p>											
1年社会	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでのように、授業中の課題や発言を積極的に行いましょう。一方で挙手をして発言する生徒が決まっているので、多くの生徒に発言をしてもらいたいです。また、意見交換の場を通じて、他者の意見を聞いて、自分の考えを深めていきましょう。 ・ノートまとめやワークシートを自分なりに工夫して丁寧に取り組みましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・映像資料などのICTの活用については、おおむね好評なので、今後も活用していきます。 ・「交流」や「話し合い」の機会をより一層授業に取り入れるよう、授業構成を工夫します。 ・「振り返り」「家庭学習」に関して自己評価が低く、課題が見られるので、宿題を活用し、家庭でも自主的に学習する習慣を身につける機会を設定します。 	3.6	3.5	3.2	3	3.3	3.1	3.7	3.4	3.4	3.1	3.6	3.4
			<p>自己評価: 平均 3.3 (3.0~4.0)</p> <p>授業評価: 平均 3.3 (3.0~4.0)</p>											
1年数学	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中によく考え、理解しようとする前向きな姿勢が見られています。 ・理解が難しい人は、必ず授業でやった問題を解き、ワークで練習し、間違え直しをしながら覚えることが大切です。 ・大体理解できている人は、さらに多くの問題に慣れていくことが大切です。 ・途中式を含めた説明等の練習をワークで行ってください。答だけを書くのではなく、きちんと途中経過、説明を書く癖をつけていってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の中での話し合ったりお互いに考えを深める機会が少なかったことがアンケート結果に表れています。これからも学び合いの学習を取り入れていきます。 ・各単元が終わるごとに単元テストを行い、理解が不十分の人に対しては、補習を行います。 ・習熟度に合わせた問題演習を行い、それぞれの力を伸ばしていきます。 	3.6	3.5	3.5	3.2	3.5	3.3	3.7	3.4	3.7	3.8	3.6	3.5
			<p>自己評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p> <p>授業評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p>											
1年理科	<ul style="list-style-type: none"> ・授業をしっかり受けている生徒が多くいます。 ・発言や発表をする生徒が決まっています。積極的に発言をしていきましょう。 ・話し合い活動ではわかりやすく相手に説明できるようにしていきましょう。 ・自分の考えを文章で表現するときも、わかりやすく具体的に書くように心がけていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的な学習(実験・観察)を取り入れて授業の理解を促します。 ・定期的に小テストを行い、振り返りを行い学習の定着を図ります。 ・実験ができない内容はICT等を活用し、視覚的理解を促します。 	3.8	3.6	3.3	3.4	3.4	3.1	3.7	3.6	3.6	3.8	3.7	3.4
			<p>自己評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p> <p>授業評価: 平均 3.5 (3.0~4.0)</p>											

生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
1年音楽	<ul style="list-style-type: none"> 授業に真剣に取り組もうという姿勢が見られるようになってきています。わからないことは、メモを取る習慣を身につけるようにしましょう。 授業内で違う学習へ移るときに速やかに気持ちの切り替えができるようになると、さらに効率良く学べるようになると思います。 実技のテストを通して、他の生徒から学ぶことも多いはず。そこから、表現することの大切さを学んでほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> リコーダーに関して、つまずきが出ないように、丁寧できめ細やかな指導を心がけます。 ICT機器の使用に関しては、鑑賞以外の授業でも取り入れるように増やしていきます。 授業項目ごとにワークシートを活用し、復習できるようにしていきます。 	3.8	3.7	3.5	3.4	3.4	3.1	3.7	3.4	3.6	3.3	3.7	3.6
1年美術	<ul style="list-style-type: none"> 授業に積極的に取り組む生徒が多くみられ、知識や技術を習得しようとする姿勢が見受けられます。わからない事などがあれば、プリントを見たり先生に質問をしてしっかり理解し覚えるようにしましょう。 週に1回の授業なので、復習と見直しをしっかりと行う必要があります。特に定期考査前は、教科書と資料の丁寧な見直しを行ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間、前回の授業内容の復習や授業でのポイントを具体的に提示し、より一人一人の個性を尊重し発想構想の能力を伸ばす授業を展開していきます。 創造的な技能を少しでも身につけるために、ワークシートやICTを積極的に使っていきます。 	3.7	3.5	3.5	3.2	3.3	3.1	3.8	3.2	3.5	3.6	3.7	3.6
1年保体男	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの活用により、自分の技術を分析する力が身につけてきています。今後は、課題を解決するための練習を授業に取り入れられるとよいでしょう。 タブレットなどをより効果的に活用し、教え合う活動を増やしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 種目により、興味関心の度合いが違うので、より興味がもてるような導入を考えていきます。 タブレットなどを使用する時間や映像を見て考える時間をしっかり確保する授業計画を立てていきます。 	3.5	3.6	3.4	3.4	3.4	3	3.4	3.6	3.6	2.8	3.7	3.4
1年保体女	<ul style="list-style-type: none"> 自ら積極的に活動できる人が増えてきました。指示をしっかり聞き、仲間と協力してスムーズに授業を進めましょう。 友達へのアドバイスの時間を大切にしましょう。「気付き」は、自分の力を高めることにも繋がります。特にアドバイスをするとき、「こうしたら良いと思う」「こういう練習をすると力が付く」など、考えも付け加えられるように意識してみてください。 得意・苦手は人それぞれです。チームで上達できるよう、仲間を認め、プラスの声かけをしていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用する場面が限られてしまっていますが、自分の課題を発見できるという点で、効率的に活用していくようにします。 自己の振り返りや、互いへのアドバイスの時間を確保していきます。 ワークシートは、意欲的な取り組みを促すような工夫をした上で継続します。 	3.7	3.8	3.6	3.6	3.7	3.3	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8



生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
1年技術	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の内容と実習の内容がリンクしている所を考えながら、学習していくと良いと思います。 ・「技術」におけるものづくりは「工作」ではなく、意図的で計画的な製作であるという事を意識して、1mm単位にも気を使った丁寧な作業を心がけていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講義においては、ノートを取る時間の確保を心がけます。 ・話すペースも全員がきちんと聞き取れるスピードで説明していくことを心がけます。 ・単元によって、グループワークの時間を増やしていきたいと思っています。 	3.7	3.6	3.2	3.1	3.2	2.9	3.6	3.2	3.4	3.5	3.5	3.3
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>											
1年家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・関心・意欲が高く、学習への取り組みも良いです。 ・二学期になって忘れ物の増加が目立ちました。 ・家庭生活に必要な知識・技能を身につけて、日常生活に活用できるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で興味・関心をもち、活用できる教材を使い、やり遂げる力・責任感も習得できるよう工夫していきます。 ・基礎的な知識を理解させ、日常生活に生かせるように心がけていきます。 	3.7	3.5	3.4	3.3	3.4	3.2	3.4	3.3	3.3	2.6	3.3	3.2
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>											
1年英語	<ul style="list-style-type: none"> ・関心、意欲が高く、意欲的に授業に取り組んでいます。 ・音読練習や暗唱、英語の歌だけでなく、スペリングコンテスト等のライティングの課題にも積極的に取り組んでいます。 ・授業で発言する人が決まってしまうクラスもあるので、皆が発言できるようにしていきましょう。 ・プリント課題が多くありますが、家庭学習の一助として熱心に取り組んでいる生徒が多くいます。 ・提出物が遅れがちな生徒がいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも興味をもてるような教材を工夫していきます。 ・なるべく多くの生徒が発言できる機会をもてるように、授業の進め方を配慮します。 ・授業内でプリント課題や暗唱ができるように授業計画を立てます。 	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.4	3.8	3.6	3.7	3.8	3.7	3.6
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>											